

令和2年度以降学部入学者のコース配属及び転コースについて

1. 学科一括入試入学者のコース配属について

学科一括入試入学者（芸工クラス学生）は、1年次前期に芸術工学共通の基礎的なリテラシーを学びながら、様々なデザイン分野の事例を集めたデザイン・ケーススタディⅠを履修し、1年次後期に各コースが提供する専門科目を履修することになります。

この間、芸工クラスサポート教員が、各コース専門分野の内容等を紹介し、本人の適性や関心に沿った履修やコース選択を行えるように複数回の面談を実施します。学生は、秋学期の終わりにコース希望届を提出することになります。

配属コースの決定に当たっては、学生の希望を尊重しつつ、各学生の履修状況、成績や適性等を踏まえた助言を行い、総合的な判断を行います。

2. 学部入学者の転コースについて

学修を進めるうちに、主軸とする専門分野の変更を希望することとなった学生を対象に転コースの制度を設けています。

転コースを希望する学生は、転コース願を提出します。転コースの可否は、以下の①～③に基づき決定します。

- ①入学試験成績
- ②単位修得状況及び学業成績
- ③その他希望コースが必要と認める事項

転コースが認められた場合は、コース変更を行いますが、卒業要件は転コース先のものが適用されますので、転コース先の必修科目を別途履修する必要があります。